小仏峠―高尾山 縦走ハイキング　(2022/12/20)

ハイキング同好会　服部

「ハイキング同好会」になって２回目のハイキングが 12 月 20 日(火)に実施された。参加者は元ハイキング部のおなじみのメンバー7 人。

12 月 20 日(火)、JR 高尾駅北口、小仏行バス乗り場に集合。冬至に近いこのころは日没が早く、出発時間を早くとるのが常套だが、それにしても 8 時過に、すでにバス乗り場にはかなりの数のハイカーが並んでいる。そしてバスは平日なのに 2 台同時運行、びっくり、さすが東京都下の「高尾山」、相変わらずの人気の山だ。8 時 33 分、終点の小仏バス停に到着。水たまりに氷が張っている。簡単には割れない、厚さ2cm ぐらいある。さすがに狭山よりはかなり寒い。軽く準備体操をして出発。

天気は快晴・無風。最高のハイキング日和。小仏峠に計画よりそしてコースタイムより 20 分早く着く。これが平均年齢 70 歳を超えたグループだろうか、我ながら感心する。この登山道は、昔の「甲州街道」と案内板にあるが、ちょっと想像がつかない。こんな道が江戸時代の幹線道路だったのだろうか、本当に甲州から江戸に馬の背にブドウを積んで運んだのだろうか。峠から縦走を始めて 30 分足らず、10 時過ぎに城山茶屋につく。ここは眺望が良好だ。西方には雪をかぶった富士山がとても綺麗に見え、南方の都心の方にはスカイツリーがしっかり見える。10 時 40 分、一丁平園地につく、少し早いが昼飯とする。日差しがあり、風もなく、おしゃべりしながら楽しくいただく。

昼食後いざ出発、これから先は、山頂などはまき道を利用して行程を稼ぐ。そして、最後に稲荷山コースを利用して下山。この稲荷山コースは最近木製の階段が整備されたようで、この階段が延々と続く。ぬかるんだ道を避けることはできるが歩幅が合わないところもある。歩きやすいような、歩きにくいような良し悪しだ。13 時半、無事高尾山口に下山する。後半に風が少し出てきたもののいいハイキング日和に恵まれ、予定より随分早く下山することができた。まだまだ、十分歩ける、でもあと何年かな。

また行こうね。次回は 1 月 10 日(火)、越生七福神巡り。

以上

ホコリタケ（埃茸）/
キツネノチャブクロ（狐の茶袋）

ミヤマシキミ（深山樒）